



鵜足津福祉会報 ほのぼの

# HONOBONO

2020  
8月号  
vol.404

## 暑中お見舞い申し上げます

現時点で新型コロナウイルスの感染者数は再び増加傾向に入りましたが、この会報が皆様のお手元に届く頃には、どうい状況になっているのか予想もできません。が、楽観視できないことは間違いないでしょう。

いったい、ウイルスとは何なのでしょう。一般には「自分の力では生きることができず、周りの環境や生命体を利用して繁殖する非細胞性生命体」と定義されています。その発生にはさまざまな説がありますが、いずれにせよ地球上に生命(細胞)が誕生し、やがてそれらが多様な植物や動物に進化するにつれ、ウイルスはそれらに寄生して繁殖してきたわけですから、数億年から数十億年の間、生息してきた生命体と考えられます。

太古においては動植物が生息する範囲は限られていたから、ウイルスが寄生する生命体も限られていました。

がって何億年もの間、ウイルス自体にそれほど大きな変化は見られなかったのではないかと思います。

しかし人間が登場してからは、人間とともにウイルスの活動区域は一気に広範囲となり、本来出会うはずのないウイルス同士が出会い、混じり合うことで急激に進化したと考えられます。つまり人間の活動がウイルスの進化を助けたのです。

ある高名な生物学博士は「今後新しいウイルスの出現はさらに頻繁になるだろう」と予想しています。

この夏は「ウィズ・コロナ」の夏になりますが、将来的には「ウィズ・ウイルス」を覚悟しなければならないのかもしれない。

日常生活にはますます用心深さが求められますが、気持ちを減入らせることなく、ウイルスに負けないしぶとさとしたかさで、これからの時代を乗り切ってまいりましょう。

ともあれ、猛暑の夏。新型コロナ同様、暑さ対策も怠りなきようご注意ください。

理事長 小松 守



## 令和2年度 国家資格等取得者に報奨金を授与

鵜足津福祉会では、職員のキャリアアップと処遇改善を図り、国家資格等を有する専門職員の比率を上げることを目的に、資格取得研修の充実とともに、職務に関する国家試験などの資格取得者に対し、報奨金制度および資格手当制度を設けています。

本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本部での理事長による授与式に代え、所属の各施設長から報奨金

の授与が行われました。

本年度の資格取得者(県内)の内訳は、次のとおりです。

- 介護福祉士 19名 (9施設・事業所)
- 介護支援専門員 1名 (1施設)
- 看護師 1名 (1施設)

※法人全体の国家資格などの平均取得率(全職種・職員に占める割合)は約68%(令和2年6月現在)

ボランティア活動 ありがとうございます

岡下順子様



施設の見学は随時、承っております。お気軽にお越しください。また、電話やメールなどでもお問い合わせを受け付けております。各施設の電話番号、メールアドレスは本編に併記してあります。

## 障害者支援施設 みとよ荘

〒767-0021 香川県三豊市高瀬町佐股乙443番地1  
Tel. 0875-74-7829 Fax. 0875-74-7847  
E-mail mitoyoso@utazufukushikai.or.jp

笑顔あふれるユニットを目指し

### Bユニットも完成

現在、行われている大規模修繕は、2階部分に続き、5月15日に1階部分のBユニットが完成し、女性利用者様27名の生活がスタートしました。新しくなった食堂兼活動場所では、明るくなった雰囲気のなか、個別支援なども実施しています。Bユニットは、女性利用者様のみであるため、細やかな支援ができるよう、普段からコミュニケーションを図り、笑顔溢れ

るユニットを目指したいと思っています。

生活支援員 小川 奈生美



明るくて広いフロアです

## 障害福祉サービス事業所 さかいで

〒762-0003 香川県坂出市久米町一丁目518番地1  
Tel. 0877-46-3088 Fax. 0877-46-3088  
E-mail sakaide@utazufukushikai.or.jp

オリジナルの天の川

### 七夕

7月4日、放課後等デイサービスさかいででは一足早く年間行事の“七夕”を実施しました。七夕クッキングでは、特別メニュー「天の川ゼリー」を作りました。ゼリーを天の川に見立ててトッピングに生クリームのお星さまを盛り付け、皆様オリジナルの「天の川」を作りました。作った時間の何倍も早く、もちろん完食でした！また、大きな笹に願いごとを書いた短冊や、事前に作った星や輪つなぎを楽しんで飾

り付けました。「プリキュアになりたい」「パン屋さんになりたい」当日、晴れますように、皆様の願いが叶いますように！

児童指導員 田井 秀幸



どんな願い事を書いたのかな

## ケアハウスマイルドハート 21

〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁53番地9  
Tel. 0877-49-9111 Fax. 0877-49-9113  
E-mail mild21@utazufukushikai.or.jp

マスク不足も何のその

### 手作りマスク

昨年までは、花粉症やインフルエンザの流行時期など特定の季節に見かけたマスクですが、コロナウイルスの感染が不安となる現在では、外出の際の必需品となっています。品切れ状態や価格の高騰も一時話題となり、手作りマスクが流行しましたが、当施設でも、流行や新しいことに前向きな入居者様が、積極的にマスクの手作りに取り組んでいました。

そのいくつかの作品を紹介します。

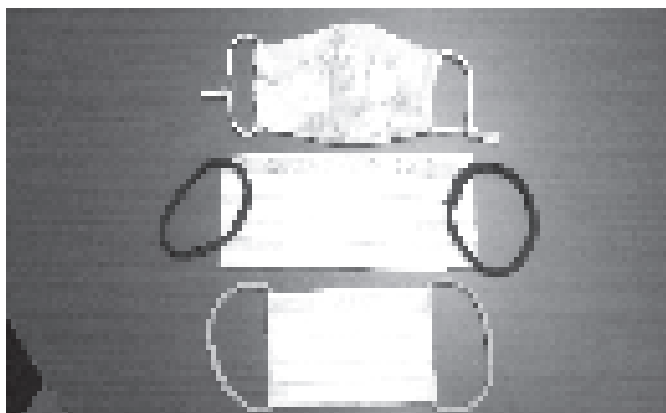
上…布マスク。女性の入居者様による手縫いの作品。花柄の布を使った春らしく可愛らしいマスクです。

中・下…キッチンペーパーとゴム紐を材料としたマスク。入

居者様がグループとなって作成し、数十枚を事務所に寄付してくださいました。外出やご面会の際にマスクの持ち合わせが無い方に差し上げています。

長年の生活の知恵を持ち合わせた入居者の皆様は、このマスク不足の危機に際しても「マスクくらいどうにかなる」と頼もしく、このように気持ちのこもったマスクがいくつも出来上がりました。

介護職員 林 大輔



亀の甲より年の功ですな

## 障害者支援施設 高瀬荘

〒767-0021 香川県三豊市高瀬町佐股乙425番地3  
Tel. 0875-74-7811 Fax. 0875-74-7818  
E-mail takaseso@utazufukushikai.or.jp

あったかい気持ちが広がっていきます

### ニコリほっと

高瀬荘では今年度から「ニコリほっと」の取り組みを始めました。これまでは、「ヒヤリハット」という「突発的な事象やヒヤリとしたり、ハッとしたりすること」を職員間で共有し、大きな事故につなげないようにしてきました。今後は、ヒヤリとしたりハッとする情報だけでなく、利用者様の行動や言葉に思わずニコリと笑みがこぼれ心がほっこりとしたこと、職員間のベストフォローにより、一人ではなく支えあっている実感があつたときなど、「ニコリほっと」の情報を共有することとしました。利用者様の強みをより引き出し、職員間のチームワークもさらによくなっていくと考えています。今回はそんな「ニコリほっと」のエピソードを1つ紹介します。

ある日、職員が活動中にむせて咳をしていると、どこからともなく現れて優しく背中を撫でてくれるAさん。なんだか頭

が痛いなぁなんて話をしているとそっと来て頭を撫でて心配そうに優しいまなざしを送ってくれます。普段はクールでマイペースなAさんですが、周囲が辛そうにしている時は包み込むような優しさを振りまいてくれます。「いつも優しくしてくれてありがとう」と伝えると、Aさんも職員も周りの人たちもニコリとあったかい気持ちが広がっていきます。いつも優しいAさん本当にありがとう、これからもよろしくお願いします。

たくさんの「ニコリほっと」が次の笑顔につながります。今後も皆様にお伝えしたいと思います。

生活支援員 佐野 寿恵子



笑顔が笑顔を呼びますね

## ケアハウスマイルドハート 丸亀

〒763-0051 香川県丸亀市今津町219番地2  
Tel. 0877-21-5200 Fax. 0877-21-5282  
E-mail mildma@utazufukushikai.or.jp

見学は中止になっても

### アジサイの小物作り

新型コロナウイルスの影響により、生きがいデイサービス毎年恒例のアジサイ見学は中止となりました。そのため、利用者様に楽しんでいただける手芸や企画を一生懸命考え、今回はアジサイの小物作りを行いました。

皆様、楽しみながら創作し、かわいいアジサイが出来上がりました。また、施設の玄関にも綺麗なアジサイが咲いてい

ます。写真で恐縮ですが、ぜひご覧ください。

介護職員 藤原 法子



見事なアジサイ、これは本物です

## 2019年度福祉サービス苦情解決制度の処理状況(2019年4月~2020年3月)

当法人では、利用者様等からの苦情の解決を図り、提供する福祉サービスの質の向上に努めてまいります。

苦情の受付件数	2017年度	2018年度	2019年度	サービスの種別	高齢者	障害者	計	
	191	140	138		83	55	138	
苦情の申出人	利用者	家族	代理人	職員	その他	計		
	55	75	0		0	8	138	
苦情の内容	職員の接遇	サービスの質・量	利用料	説明・情報提供(契約との相違)	被害・損害(金銭・所有物)	権利侵害(虐待・プライバシー)	その他	計
	21	89	0	0	8	10	10	138
処理状況	事情説明 謝罪	再調整 検討	改善	職員を 注意・指導	継続中	意見・要望	その他	計
	45	2	38	34	7	5	7	138

## 介護老人保健施設 **ライトハート いきいき荘**

〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁53番地1  
Tel. 0877-49-7255 Fax. 0877-49-3334  
E-mail ikiikiso@utazufukushikai.or.jp

### せめてプリンアラモードでも

## おやつ作り

新型コロナウイルスが発生してからは、面会制限があり、ご家族様と会うこともできず、利用者様もストレスがたまってしまいます。外出行事も中止で気分転換することもできません。例年であれば、6月はうどん外出を楽しんでいるところですが、まだ外出はできないため、おやつ作りを実施しました。

今回はプリンアラモードを作りました。プリンの周りにバナナやミカン、パイナップル、モモを飾りつけ、最後にホイップクリームを乗せました。作っている最中、利用者様の顔がいきいきとしていました。「おいしい。こんな食べ方もある

んやね」と喜んでいました。甘いものを食べて、皆様、笑顔になっていました。

介護職員 藤川 千紗



こんな食べ方もあるんやね

## 特別養護老人ホーム **寿楽荘**

〒769-0210 香川県綾歌郡宇多津町170番地1  
Tel. 0877-49-3388 Fax. 0877-49-3389  
E-mail jurakuso@utazufukushikai.or.jp

### 体の健康はお口から

## 口腔ケア

寿楽荘では、口腔ケアを実施することで口腔内を清潔に保つだけでなく、口腔内を刺激することで感覚機能の覚醒を促し、嚥下機能の維持・向上を図っています。また、舌をきれいにすることで味覚が改善されるため、食事をより楽しんでいただけるようにもなります。今後も継続して行っていききたいと思

ます。

介護職員 藤川 純也



時間をかけて丁寧に

## 障害者支援施設 **土器川タウン**

〒763-0092 香川県丸亀市川西町南207番地3  
Tel. 0877-58-7757 Fax. 0877-28-2627  
E-mail doki@utazufukushikai.or.jp

### ゴーヤで緑のカーテン

## 野菜作り

土器川タウンでは毎年、中庭で野菜作りを行っています。

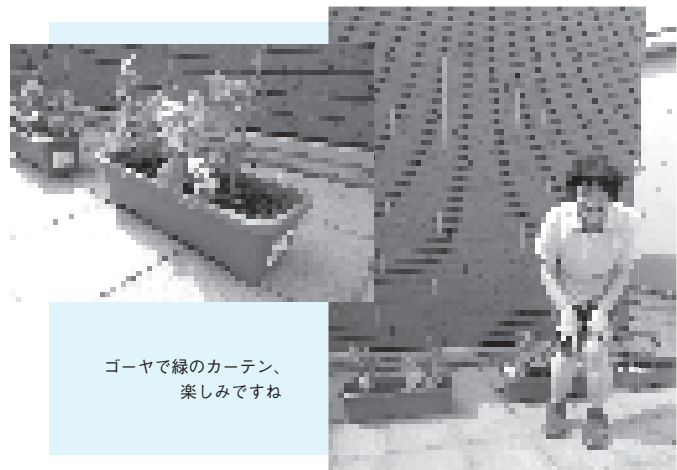
今年はゴーヤ、キュウリ、トマト、オクラを作ることになり、利用者様と一緒に苗をプランターへ植え替えました。作業中には「今年もいっぱいできたらええなあ」「枯らさんように水やりせんといかんなあ」と楽しみにしている様子でした。今年の注目はゴーヤです。成長後には花壇へ植え替えし、屋根の雨どいから園芸ネットを吊って緑のカーテンにする予定です。

しかし、企画した職員も初めての取り組みなので、成功するか分かりません。「ゴーヤのカーテン？ 見てみたいなあ」

と利用者様からも期待され、大きく育てられる方法を日々研究しています。

今後も利用者様と職員が協力しながら交流を深め、たくさんの野菜が収穫できるよう取り組んでいきたいと思

生活支援員 福本 良太



ゴーヤで緑のカーテン、  
楽しみです



## サービス付き高齢者向け住宅 **アゼリア今津**

〒763-0055 香川県丸亀市新田町172番地1  
Tel. & Fax. 0877-85-8383  
E-mail az-imazu@utazufukushikai.or.jp

一生懸命漕いでおります

### エアロバイクに挑戦

玄関に入って正面にエアロバイクを1台置いています。主に機能訓練に使用しています。足腰を鍛えるために頑張って漕ぐのですが、無理をしないよう「抑え気味に」と声を掛け楽しく行っています。

入居者様から「これをしたら痩せられるかな」「自転車には乗れないけど、これなら大丈夫」とコロナ禍の運動不足に一躍買っています。

私も乗ってみました。ボタンでさまざまな負荷に調節できますが、いつも皆様が使用している負荷は軽快に漕ぐことができ、どこかを自転車で走っている気分になり、爽快でした。

面会制限も解け、アゼリア今津にお越しの際はぜひお試しください。  
介護主任 北角 圭司



外の景色を見ながら気分爽快！

## 高齢者ショートステイ **マイルドハート西荻**

〒167-0042 東京都杉並区西荻北一丁目19番9号  
Tel. 03-3390-2831 Fax. 03-3390-3022  
E-mail mildnishiogi@utazufukushikai.or.jp

コロナに負けるな!

### 心の距離は近く



新型コロナによる国で初めての“緊急事態宣言”は解除されましたが、東京はまだまだ感染者も多く、緊張感の続く日々が続いています。利用者様もマスクを着けて過ごされますが、6月とは思えない真夏日もあり、いよいよ熱中症にも気を付けなければいけない時期となりました。温度設定や水分摂取にも注意しながら

ら職員で連携をしています。

そんな日々のなか、先日ご滞在中の利用者様がお誕生日を迎えました。ご家族様から玄関越しでもよいので面会できないかとの申し出があり、施設の庭で、窓越しでのお祝いとなりました。利用者様とご家族様の笑顔、そして喜ぶ姿に職員も和やかな時間を共有することができた瞬間でした。距離は保ちながらも、利用者様とご家族様との心の距離は近かったと思います。

介護職員 池田 須香子



素晴らしい演出。感動的です

## 障害福祉サービス事業所 **かりん園**

〒766-0023 香川県仲多度郡まんのう町吉野4300番地22  
Tel. 0877-79-1230 Fax. 0877-79-1231  
E-mail karin@utazufukushikai.or.jp

パンは手で外す

### ミニ運動会

新型コロナウイルス感染症が懸念されるなか、かりん園生活介護では、施設内で体を動かしながら、楽しく過ごすことができるようにと、感染症予防対策を取り入れながらミニ運動会を行いました。

紅白の2チームに分かれて、玉入れやキャタピラリレーなど、数少ない種目ではありましたが、利用者様一人ひとりが自分の力を精一杯発揮しながら、楽しむことができました。

なかでもパン食い競争では、特にソーシャルディスタンスに努めながら、適切な距離を保ち、本来なら口でパンを取るところ、手で外すようにルールを変更し、ゴールを目指しました。

短時間ではありましたが、利用者の皆様が楽しそうに参加している姿を見て、私たち職員もとても嬉しく感じました。

感染症防止のため、気を付けなければならないことはたくさんありますが、予防策をきちんと守って、利用者様・職員共に楽しく活動に取り組んでいきたいと思っています。

生活支援員 山崎 友加

## ケアハウスマイルドハート 坂出

〒762-0005 香川県坂出市横津町三丁目2番11号  
Tel. 0877-44-5255 Fax. 0877-44-5266  
E-mail mildsa@utazufukushikai.or.jp

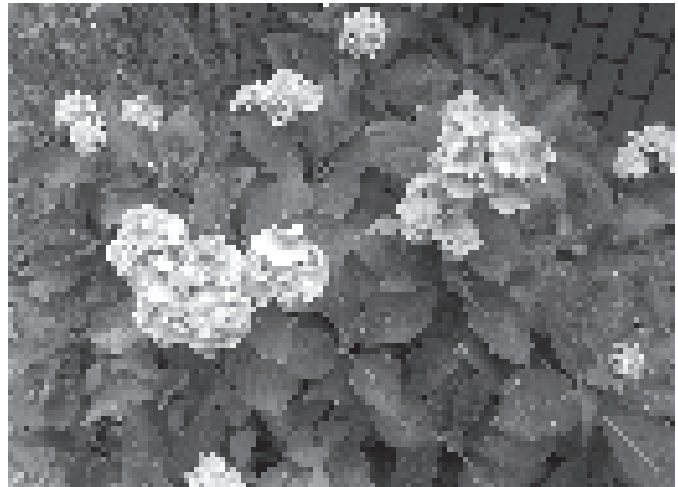
いきいきと咲く姿に癒されます

### アジサイ

今年もマイルドハート坂出では、施設西側にある庭のアジサイが見ごろを迎えました。新型コロナウイルスの影響で外出行事を控えているため、庭に咲いている花の成長を見ることは、入居者様にも私たち職員にも楽しみの一つになっています。アジサイの花は、白や紫や水色などの梅雨らしい色でいきいきと咲いています。大きく成長した緑の葉っぱの中に、ぼんぼんとかわいらしく咲くアジサイの姿は、雨が降るとより綺麗に見えるので不思議です。入居者様と一緒に庭を眺めて、「綺麗だ

ね」「梅雨らしいね」と会話を楽しみながら、まだ続きそうなウィズコロナの生活を乗り越えていきたいと思います。

生活相談員 宇山 和代



雨が降ると綺麗に見えるのが不思議です

## 特別養護老人ホームマイルドハート高円寺 ほのぼの

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北一丁目28-1  
Tel. 03-5345-5981 Fax. 03-5345-9960  
E-mail honobono@utazufukushikai.or.jp

笑顔いっぱい、お腹いっぱい

### パンまつり

ようやく東京も緊急事態宣言が解除されましたが、マイルドハート高円寺では感染症対策と予防に抜かりはありません。窮屈な日常生活のなかでも、入居者様に少しでも楽しんでいただくこと、昼食に「パンまつり」を開催しました。普段は食パンやロールパンにジャムをつけて食べていますが、イベントに合わせ、あんぱん、クリームパン、チョコクロワッサン、オレンジデニッシュ、ハムマヨロール、フレンチトースト、手作りツナサンドを用意し、また入居者様の状態に合わせた、やわらかな形態のパンも厨房の皆さんの協力で準備しました。そして、主菜は2種類からソースを選べるふんわりオムレツ、デザートにバニラと抹茶のアイスクリームを用意し、各々をその場で入居者様が選ぶ形式にしました。

普段と違う昼食に「あんぱん、もう一つちょうだいな!」「柔らかくて美味しいわ」と声が上がリ、楽しんでいただくことができ、用意したパンがなくなってしまうほどの大盛況でした。準備に携わった管理栄養士も、入居者様が美味しく食べている姿を笑顔で見つめていました。

入居者様にとってもまだ不安な日々が続きますが、職員一同、今後も工夫を凝らし、活気ある日常を提供できるようにしていきたいと思います。フロアリーダー 永島 尚樹



これは食が進みます

来てくれてありがとう

### 介護福祉士合格、おめでとう!!

平成28年8月、EPA（経済連携協定）第1期生としてマイルドハート高円寺に来た3人。お互いに何もかもが初めてのことで、試行錯誤の連続。介護業務に、手探りで日本語の授業に、国家試験対策に……大変でしたね。とにかく明るく、いつも前向きでした。3人のおかげで大きな変化が生まれたマイルドハート高円寺。嬉しいこと、辛いこともたくさんあったと思います。今となればすべてが良い思い出です。

来てくれてありがとう! 介護福祉士合格、おめでとう! そして何より、残ってくれてありがとう! ずっとずっと居てね。

施設長 鈴木 貝世



向かって左から、レーさん、ファミンさん、グエンさん

## 障害者支援施設 マイルドハート高円寺 なでしこ

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北一丁目28-1  
Tel. 03-5345-6740 Fax. 03-3388-5279  
E-mail nadesico@utazufukushikai.or.jp

### 徹底した感染予防

## なでしこの日中活動

現在、新型コロナ感染対策のため、なでしこの日中活動は通所・入所に別れて行っています。通所利用者様は第2活動室・機能訓練室を使って季節の創作物やレクリエーション、リラクゼーション・リハビリに取り組み、入所利用者様は入所スペースで日中活動やリハビリを行っています。

活動する際も、利用者様同士の距離は一定間隔を保ち、フロアの窓を開けて空気の入替えを行い、使用する道具は必ず

消毒をするなど感染予防を徹底したなかで実施しています。  
まだまだ先の見えない状況ではありますが、職員一同体調には気を付けながら、日々の支援に臨んでいきたいと思っています。  
生活支援員 百地 かほり



ここにいれば安心

## 養護老人ホーム 土器川荘

〒763-0092 香川県丸亀市川西町南207番地3  
Tel. 0877-58-6210 Fax. 0877-58-6211  
E-mail dokisou@utazufukushikai.or.jp

### 7種類の選択メニュー

## お楽しみランチ

6月25日、6月の行事として、お楽しみランチを行いました。7種類の選択メニュー（サンドイッチ、うな丼、牛丼、天丼、天ぷらうどん、きつねうどん、肉うどん）から事前に選んでいただいた食券をお渡しし、当日食券と引き換えに食事を召し上がっていただくという、まるでお店のような雰囲気になり、そのほかスイカや冷やし甘酒なども付いて、豪華な食事となりました。

「うな丼、おいしかった」「エビの天ぷらが大きくて良かった」「サンドイッチ、食べきれんぐらいで、満足した」など、たくさんのお声をいただき、大変うれしく思いました。

ちなみに、食事のお盆には七夕の短冊が添えられていました。食後に、入所者の皆様が願いを込めて書いた短冊で、今度は大きな七夕飾りを皆様と一緒に作りたいと思います。

次回も入所者の皆様に、より良い時間を過ごしていただけるよう、楽しくて美味しい企画を考えていきたいと思っています。

支援員 井戸 美紀



皆様、好きなものを食べられて大満足

## 特別養護老人ホーム 今津荘

〒763-0051 香川県丸亀市今津町186番地1  
Tel. 0877-58-2611 Fax. 0877-21-2007  
E-mail imazuso@utazufukushikai.or.jp

### 今年は何にしようかな

## 七夕飾り

今年もうすぐ七夕ですね。今津荘も利用者様に短冊を書いていただきました。普段、字を書く機会が少ないなかで、一生懸命一文字一文字思い出しながら書いている姿を見ながら「お花が欲しい」「散歩に行きたい」など私たち職員で叶えることができそうな願いを手伝いたいと思いました。

なかには「秘密」と書いたお茶目な方もいたりして、微笑

ましい気持ちになりました。皆様の願い事が叶いますよう、職員一同お祈りしています。  
職員 瀬川 愛里



みんないろいろ書いてるな

## 障害福祉サービス事業所 エコランド鶴足津

〒769-0224 香川県綾歌郡宇多津町平山2628番地718  
Tel. & Fax. 0877-41-0873  
E-mail ecoland@utazufukushikai.or.jp

### 新型コロナには負けないぞ

#### 夏本番

新型コロナウイルスの感染予防として、エコランド鶴足津でも、手指消毒用のアルコールの設置、カウンターへのビニールカーテンの設置など、さまざまな対策をとっています。また、利用者様は毎日、きちんとマスクを着けるという習慣ができてきました。そのなかで夏本番を迎えることとなります。メディアなどでは、マスクを着けていることによる熱中症

の注意喚起もよく耳にします。そのため、体調チェック、定期的な水分補給、体調確認などは例年以上に気を付けなければなりません。新型コロナウイルスから感染予防に気を使い、利用者様を守る。このことを実行するためには、新型コロナウイルスには負けないという強い意志を持つこと、働く職員としての自覚を持ち、仕事以外の時間であっても常識ある行動をとるよう心掛けていきたいと思ひます。

副主任生活相談員  
木下 和久



玄関には消毒用アルコールも

## 障害児通所支援事業所 Uサポート高松

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地7  
Tel. & Fax. 087-899-8488  
E-mail usupport-takamatsu@utazufukushikai.or.jp

### 多種多様な活動に対応できる特長を生かして

#### 放課後等デイサービス開始

新型コロナウイルス対策の自粛期間が明け、Uサポート高松では6月から放課後等デイサービスの利用者様をお迎えすることとなりました。

Uサポート高松には自主学習室をはじめ、卓球などの運動遊びができるプレイルームやクッキングができるランチルームなど数多くの部屋があります。また、近くにはコンビニや図書館、バス停などが徒歩圏内にありとても便利です。

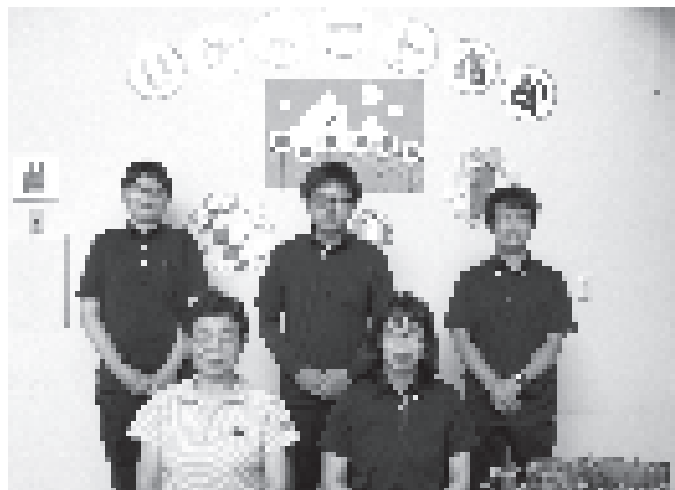
このように多種多様な活動に対応できるという特長を生かして、利用者様やご家族様のニーズに応じた活動を選択していただき、個別のスケジュール作成を行っています。

まだまだ手探りの状況ですが、フレッシュな職員のアイデア+知識と経験豊かな施設長の力を合わせて、一人ひとりに寄り添い、豊かな成長やいきいきとした生活をお手伝いできるUサポート高松へと作り上げていきたいと思ひます。

児童指導員 能祖 由佳



近くにはコンビニも



職員：前列左から中西施設長、能祖。後列左から瀬戸、片岡、徳田

## 編集後記

2016年4月14日に発生した熊本地震では直接間接合わせて273人の犠牲者を出しました。その傷も癒えないうちに、翌年からは毎年のように大雨洪水に見舞われ、毎年数十人の犠牲者が出ています。今年もすでに数十人の犠牲者が出ました。今後、日本列島は、ウィズ・コロナだけでなくウィズ・フラッド（洪水）の生活様式を確立する必要があると見られます。

鶴足津福祉会本部『ほのぼの』編集局

## ほのぼの2020年8月号 vol.404

令和2年8月発行

発行人 小松 守

発行 社会福祉法人 鶴足津福祉会

〒769-0205

香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁53番地11

Tel. 0877-49-4172 Fax. 0877-49-4108

URL <https://www.utazufukushikai.or.jp/>

E-mail honbu@utazufukushikai.or.jp

印刷 株式会社 中誠堂